

科 目 名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
卒業研究: Graduation Research		5B	10	450分	必修	研究ゼミ・通年	-
教 員 名		経営情報学科各教員					
授 業 概 要	経営・情報処理・経済・会計・数理などの分野から各教員が専門とする研究課題を提示する。この中から希望するテーマを1つ選択し研究を行う。また、学生自身が研究課題を提案し、その課題が学科で認められれば、その課題に取り組むことができる。研究課題を通して、問題の解決能力、問題の発見能力、研究手法、共同作業を体得する。また各研究グループでの発表会、学科全体の発表会を通じて、プレゼンテーション手法や研究のまとめ方などを学ぶ。						
到 達 目 標			評 価 方 法			評価配分	
(1) 自主的に新しい情報や知識を習得し、課題への継続的な取組ができること。			(1) 課題への取組によって評価する。			20%	
(2) 研究の目的を理解し、実験を計画して遂行し、結果を整理して解析できること。			(2) 実験データ・資料・レポート等によって評価する。			30%	
(3) 研究の目的・方法・結果・考察・結論等をまとめて、論文を作成できること。			(3) 卒業論文によって評価する。			40%	
(4) 研究成果の資料を作成して発表し、説明・説得することができること。			(4) 卒業研究発表及び発表予稿集によって評価する。			10%	
学 習 ・ 教 育 目 標		(A)③		JABEE基準1(1)		(d)-(1), (g)	
授 業 計 画	回 項 目	内 容		回 項 目	内 容		
		1. 毎週、定められた時間帯は定例の卒業研究を行う。また、休講、空き時間や放課後等も積極的に上記概要の趣旨に沿って研究する。		研究室名	テーマ名		
		2. 卒業論文は所定の様式に従って作成し、決められた日時までに必ず提出する。		伊藤研究室	1. 企業戦略の成功要因の析出 2. 組織構造の実証研究 3. 組織に関する数理モデルの研究		
		3. 卒業研究発表会には必ず発表する。		内田研究室	1. ビジネスゲームの開発 2. 教育支援システムの研究 3. 情報システムの開発		
		4. 指導教員とよく相談して研究を行う。		武藤研究室	1. ソーシャルブックマーク情報を用いたWebコンテンツの推薦 2. Webデータの要約による専門用語辞書の自動構築		
		5. 学生間での議論を活発にする。		松野研究室	1. 企業間関係における情報ネットワークの役割の分析 2. ISアウトソーシングに関する理論的・実証的研究		
		6. 各研究室およびテーマは右欄の通りである。		岸川研究室	1. 公的統計を援用した地域の基礎的マーケティング 2. サプライチェーンマネジメントに関する研究 3. 複雑系理論の経済現象への適用に関する研究		
				田川研究室	1. 語用論から見た財務会計システムの機能分析 2. 財務諸表情報の価値関連性分析 3. 会計基準設定者に関するネットワーク分析		
				朴研究室	1. 情報サービス企業の経営戦略 2. 情報サービス企業の企業価値評価 3. 日本企業の再生戦略		
				荒川研究室	1. 人工知能 2. 統計的データ解析 3. パズルプログラミング		
			二木研究室	e-Learningシステムの開発			
			狭間研究室	1. マネジメントゲームを用いた教育的効果 2. 経営工学手法を用いた効率化に関する検討			
自 学 自 習 の 内 容							
関 連 科 目		経営・情報・数理関連科目全体、経営情報研究ゼミ					
教 科 書							
参 考 書		指導教員や自らが調査する。					
授 業 評 価 ・ 理 解 度		卒業論文、卒業研究発表会、研究姿勢を総合的に評価する。学年末に授業評価アンケートを行う。					
副 担 当 教 員							
備 考		配属先の選択について、事前に説明を行う。					